

# TVスタンド 取扱い及び組立説明書

## PDR-WDL1000BK・WDL1150BK

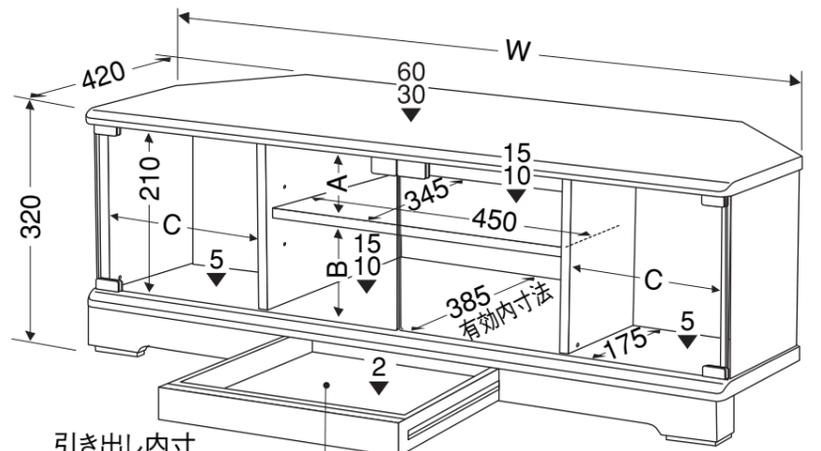
この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧ください、  
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

### 組み立て前にお読み下さい

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷つけないよう、十分ご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。
- ガラス取り付け時には、床にダンボール等を必ず敷いて組み立ててください。ガラスが床に落ちた場合、ガラスが割れる恐れがあります。

### マーク一覧

- 注** このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。
- 付属工具
- ドライバー
- 2人以上で作業を行って下さい。
- 右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意ください。



引き出し内寸  
W310×D304×H34mm

耐荷重  
(▼Kg)

総耐荷重:80kg

	W	C
PDR-WDL1000BK	1000	227
PDR-WDL1150BK	1150	302

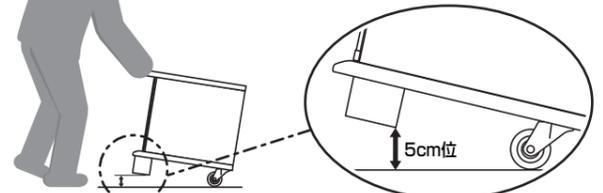
※可変棚の取り付けの高さにより、有効高さ寸法が異なります

	A	B	C
有効高さ寸法	68	123	98
	98	93	63

- 総耐荷重  
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください
- 平均分布耐荷重 (図面中の上の数値)  
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください
- 中心付近耐荷重 (図面の下の数値)  
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありませ

### 使用上のご注意

- ※移動の際は、設置機器を取り除いて行ってください。
- ※移動の際は、手前を5cm位持ち上げて行ってください。
- 注... 10cm以上持ち上げると、転倒やケガの原因となる場合があります。



### ガラス製品に対してのご注意

ガラスには強化処理及び飛散防止フィルムの貼付を施していますが、お取扱いには十分ご注意ください。

- ガラスの傷や欠けによって、ガラスが破損しやすくなったり、突然破損することがあります。また、破損の際に、ガラスの破片が飛び散りケガの原因となりますので、お取扱いに十分ご注意ください、以下に従ってご使用ください。
- ガラスに傷や欠けが確認できた時は、ご使用を中止してください。
  - ガラスに物をぶついたり、鋭利な物で突いたり、傷ついたり、強い衝撃を与えないでください。
  - ガラス扉の場合、ガラス扉が開いている状態で移動したり、ガラス扉を持って移動しないでください。
  - 万が一、ガラスが破損した場合は、ガラスの破片を素手で触らないでください。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは ●エレコム総合インフォメーションセンター  
**TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012**

受付時間  
9:00~19:00 **年中無休**

### 部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

① 天板 1枚

② 底板 1枚

③ 側板 2枚

④ 内側板(左) 1枚 左シールが貼ってあります

⑤ 内側板(右) 1枚 右シールが貼ってあります

⑥ 背板 2枚

⑦ 棚板 1枚

⑧ 引き出し 1個 底板に取り付けてあります

⑨ 扉ガラス 2枚 裏面に飛散防止フィルムが貼ってあります

⑩ マグネットキャッチ 1個 天板に取り付けてあります

⑪ キャスター 2個

⑫ ヒンジ(A) 2個

⑬ ヒンジ(B) 2個

⑭ マグネット受け 2個

⑮ クッション 2個

⑯ 樹脂脚 2個

**ボルト(M6×50)**

① 9本 (内1個は予備です)

**連結ナット**

② 9本 (内1個は予備です)

**木ネジ**

③ 9本 (内1個は予備です)

**棚受けダボ**

④ 5本 (内1個は予備です)

**木ネジ(大)**

⑤ 2本

付属工具 1本

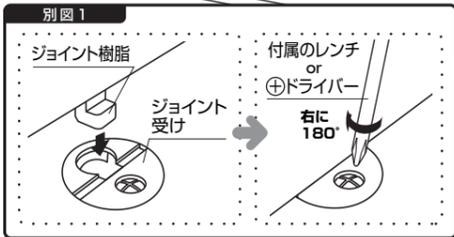
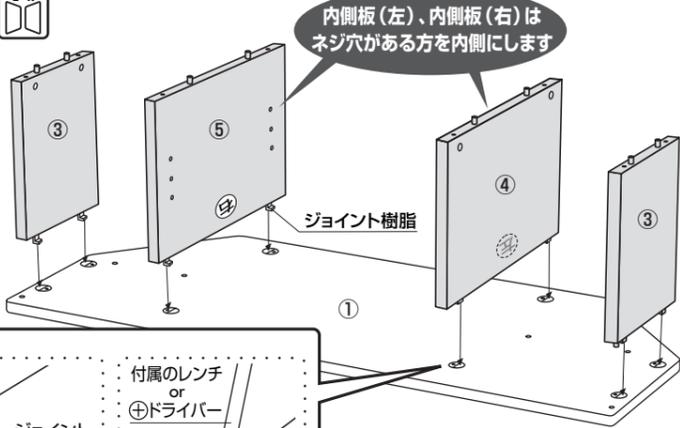
**六角レンチ**

# 組立説明

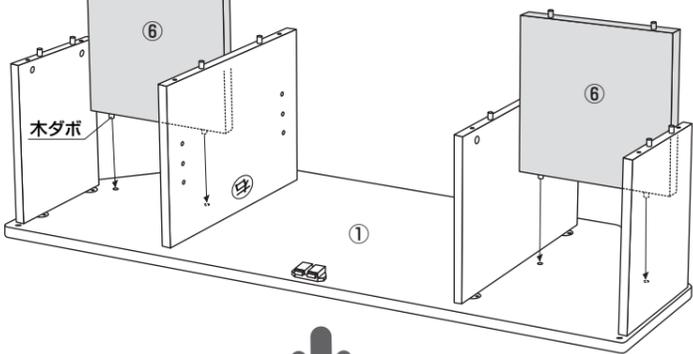
※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。  
 ※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの  
 プラスドライバー 軍手

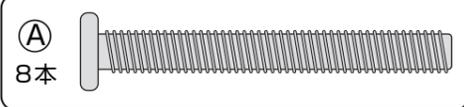
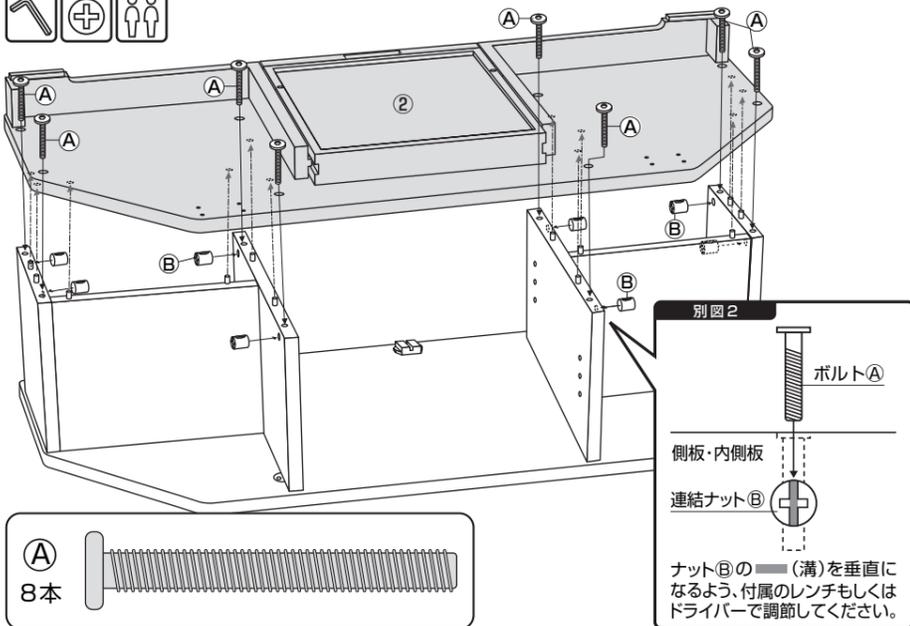
- 1** I. 天板①を裏返しに置き、図のように側板③、内側板(左)④、内側板(右)⑤のジョイント樹脂を差し込みます。  
 II. 付属のレンチもしくはプラスドライバーで8ヶ所のジョイント受けのネジを、右に180°締め付けます。(別図1参照)



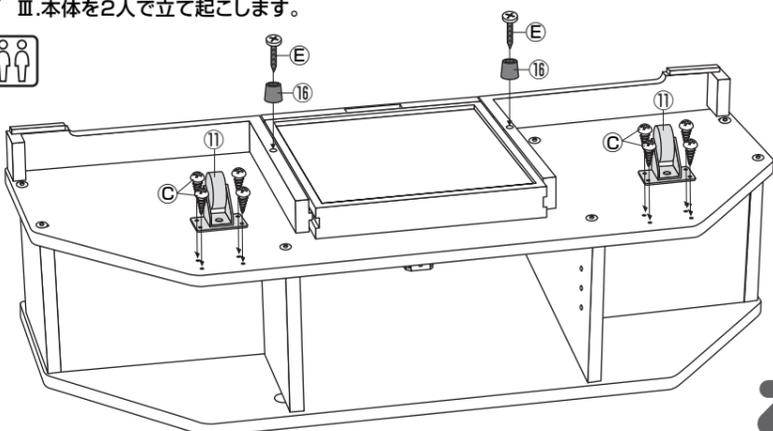
- 2** 天板①に、図のように背板⑥の木ダボを差し込みます。



- 3** I. 図のように側板、内側板に連結ナット⑧を、ネジ頭が見えるように差し込みます。(別図2参照)  
 II. 底板②を側板、内側板、背板の木ダボに差し込みます。  
 III. 付属のレンチを使用して、ボルト④で固定します。



- 4** I. 付属のレンチもしくはプラスドライバーでキャスター⑪を木ネジ③で取り付けます。  
 II. 図のように樹脂脚⑫を木ネジ③で取り付けます。  
 III. 本体を2人で立て起こします。

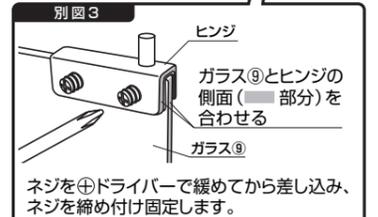
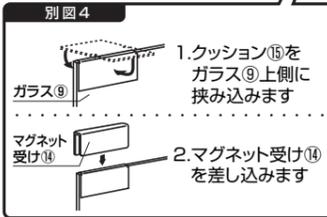
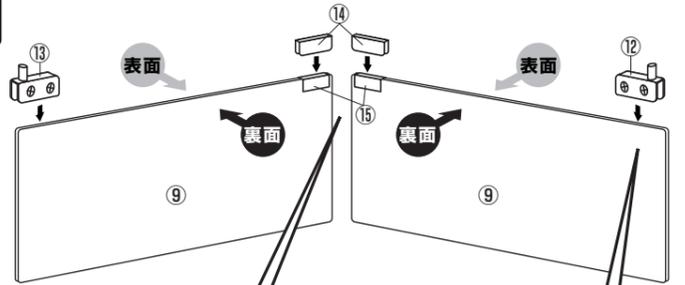


- 5** I. ガラス⑨の表裏に注意して、上側にヒンジ(A)⑫、ヒンジ(B)⑬をプラスドライバーで締め付けます。(別図3参照)

注 表面に「TEMPERED GLASS」シールが貼ってあります。

注 ドライバーを使いヒンジのネジでガラス扉とヒンジを固定する時、ネジを必要以上に強く締めないでください。必要以上に強く締めると、ガラスが割れ、ケガの原因となる恐れがあります。

- II. 次に、クッション⑮を挟み込み、マグネット受け⑭を取り付けます。(別図4参照)

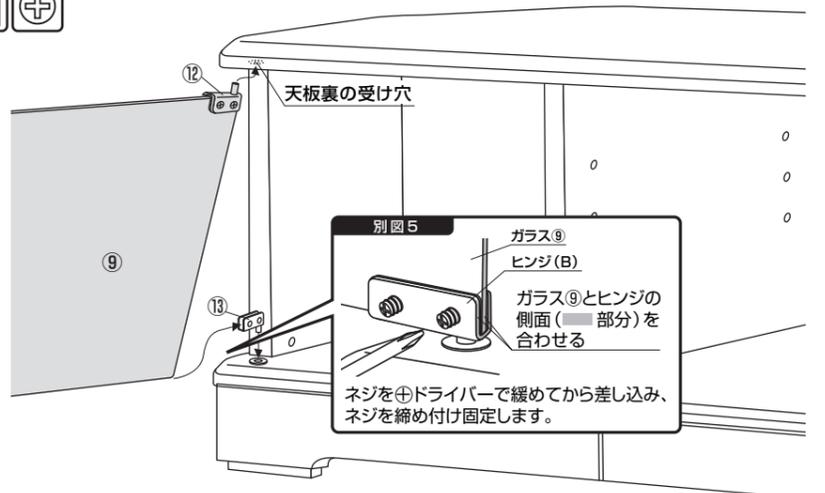


- 6** 注 以下の順番通りに組み立ててください。(もしも順番が異なると無理な取り付けとなり、ガラスが割れケガの原因となる恐れがあります。)

注 ガラス取り付け時には、床にダンボール等を必ず敷いて組み立ててください。ガラスが床に落ちた場合、ガラスが割れる恐れがあります。

注 ドライバーを使いヒンジのネジでガラス扉とヒンジを固定する時、ネジを必要以上に強く締めないでください。必要以上に強く締めると、ガラスが割れ、ケガの原因となる恐れがあります。

- I. ヒンジ(B)⑬を底板の軸受けの穴に差し込みます。  
 II. 図のように、ガラスの表裏に注意して、上側のヒンジ(A)⑫を天板裏の受け穴に斜めにして差し込み、ガラス扉の下側をヒンジ(B)⑬の溝に差し込み、プラスドライバーで締め付けます。(別図5参照)  
 III. 右側のガラス扉は、ヒンジ(A)⑫を底板の軸受けの穴に差し込み、同様に取り付けます。



別図5 (Sub-figure 5) showing the hinges (A and B) being attached to the glass (9) and the frame. A callout indicates that the hinges should be tightened with a driver.

**ガラス扉の調節方法**  
 ガラス扉のズレが発生した場合、上下ヒンジのいずれかのネジをプラスドライバーで一ヶ所ずつ緩め、ガラス扉をズレがないよう調節し、再度プラスドライバーで締め付けます。  
 上下のヒンジのネジを同時に緩めると、ガラスが床に落ちガラスの割れ、ケガの原因となる恐れがあります。

- 7** 正面の扉を開き、お好みの高さに棚受けダボ⑩を取り付け、棚板⑦を正面から差し込み、切りかき部をはめ込みます。(別図6参照)

